

## 平成 18 年 7 月 15 日開催経工会幹事会議事録

1. 日時 平成 18 年 7 月 15 日 18:00 から 21:00

1. 場所 金沢工業大学校友会会議室

1. 出席幹事 宮元、高木、百万、内藤、今越、丸谷、福田、栗島、川向、佐々木

1. 議題

- (1)会則の変更及び副会長の増員について
- (2)名誉会長、顧問、相談役の委嘱について
- (3)総会の参加者増の対策について
- (4)総会への 2006 年度連絡幹事について
- (5)役員を選出について

1. 議事の経過及び結果

定刻に至り、会長が開会を宣し、議事録の作成者に百万副会長を指名し議事に入った。

(1)会則の変更及び副会長の増員について

百万副会長より、経営情報工学科がいずれ廃止になること及び顧問、相談役の委嘱が不明確なことから、別紙のとおり会則の変更をしたい旨の説明があった。

審議したところ、高木副会長から若い世代の幹事の中心人物を増やしたいため、佐々木幹事を副会長に推薦したい。このことも併せ、会則の変更について決定してもらいたいとの意見があった。このことについて、会長が諮ったところ全員異議なく決定した。

(2)名誉会長、顧問、相談役の委嘱について

会長から、会則の変更に伴い名誉会長に石井先生、顧問に前名誉会長の大島先生、相談役に前会長の川向氏を委嘱したい旨の提案があり、会長が諮ったところ全員異議なく決定した。

(3)総会の参加者増の対策について

会長から、返信はがきによる今日現在の総会参加予定者は 19 名となっているが、目標を 50 名としたい。幹事には、勧誘等の参加者増に努力してもらいたいとの要望が出された。それを受けて、百万副会長より「過去に開催された異業種交流会やボウリング大会等に参加してくれた会員に率先して声をかけてはどうか。」との意見があり、高木副会長以下早速実行することに決定した。

(4)総会への 2006 年度連絡幹事について

高木副会長から、先般、石井先生に相談したときに「現 4 年生の 2006 年度連絡幹事を総会に招待したらどうか。」との提案があり、このことを幹事会に諮りたいとの意見があった。このことについて諮ったところ、高木副会長がメールで学科教員に対して案内し、会費は教員を招待、学生は 3000 円で受け付けることに決定した。

(5)役員を選出について

会長から、総会において役員改選となるが、役員人事に推薦する者がいる場合は、推薦してもらいたい旨意見を求めたところ、石森幹事から「全員留任」との声が上がり同意を求めた。会長が副会長に平成 4 年卒の佐々木氏を副会長として新たに追加することを含め諮ったところ全員異議なく賛同し、承認決定した。

以上の審議、報告をもって幹事会は 21 時に閉会した。